

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、和歌山県立医科大学 内科学第二講座が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 脾腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺吸引生検(EUS-FNA)後の穿刺経路腫瘍細胞播種(Needle tract seeding)の前向き全国調査

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：和歌山県立医科大学内科学第二講座 教授 北野 雅之

本研究に関する問い合わせ先：和歌山県立医科大学内科学第二講座 蘆田 玲子

電話：073-447-2300

[利用・提供の対象となる方]

研究機関長の許可日より2026年2月までの間に、脾悪性腫瘍を疑う腫瘍に対して経胃的なEUS-FNAを実施した上で、外科切除あるいは術前補助化学療法後に外科切除を予定している方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：患者背景、EUS-FNA 詳細、外科手術詳細、病理学的評価、needle tract seeding の有無、予後

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究： 無)

脾悪性腫瘍に対してEUS-FNAを施行した場合のneedle tract seedingの発生率および予後を明らかにすること。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 和歌山県立医科大学 教授 北野 雅之

2. 関西医科大学 教授 里井 荘平

3. 富山大学 教授 藤井 努

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より 2029 年 2 月までの間

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 (Electronic Data Capture に記録)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 講師 高山 敏子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 白田 龍之介

電話：03-3353-8111 (応対可能時間：平日 9 時～16 時)

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水 治